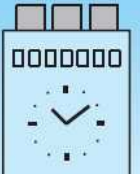


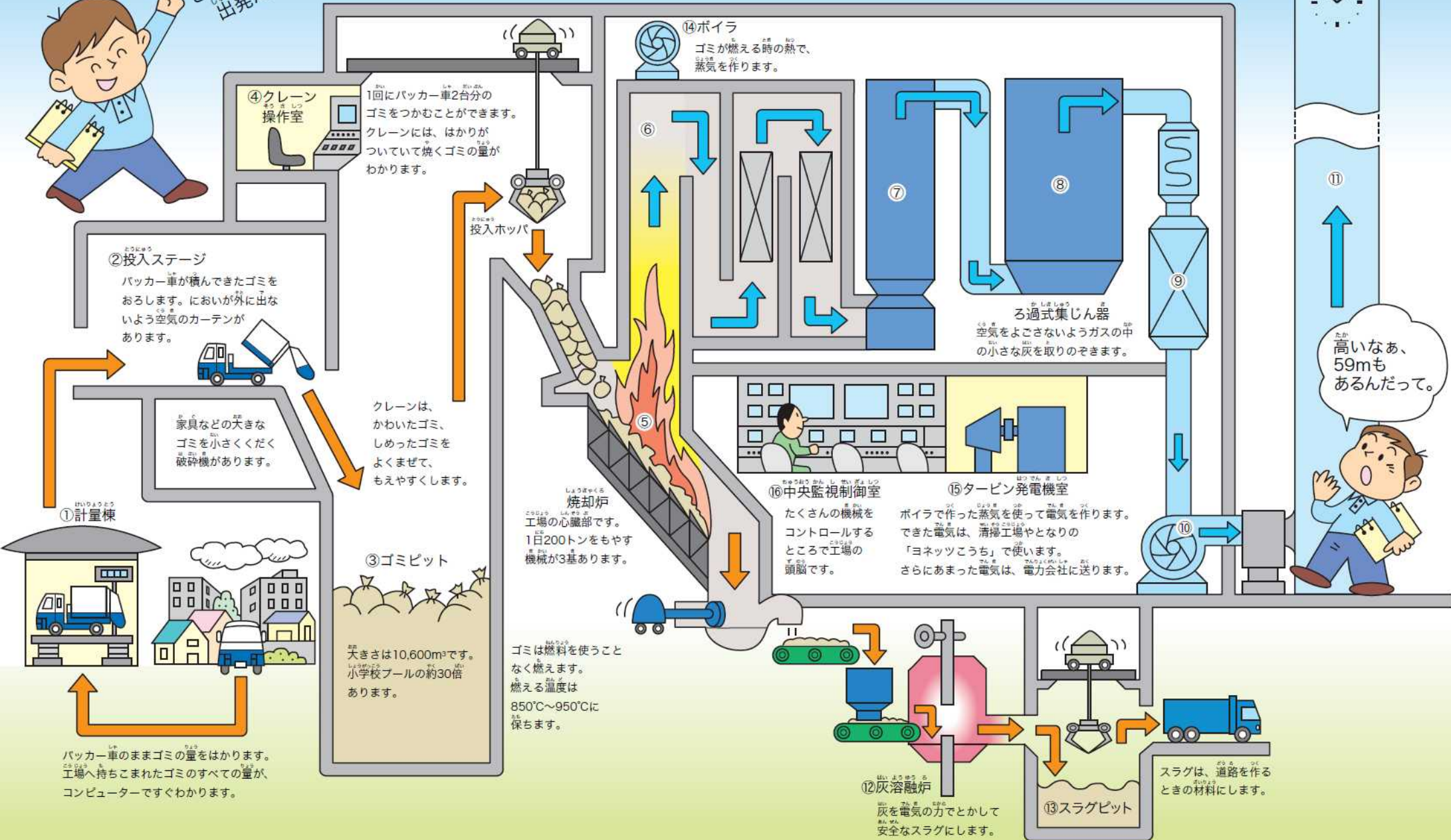


煙突
空気をよこさないきれいな
ガスを出します。



11

高いなあ、
59mも
あるんだって。



さあっ 出発だ!!

④クレーン
操作室

1回には、バックカー車2台分の
ゴミをつかむことができます。
クレーンには、はかりが
ついていて焼くゴミの量が
わかります。

②投入ステージ

バックカー車が届いてきたゴミを
おろします。においが外に出な
いよう空気のカーテンが
あります。

家具などの大きな
ゴミを小さくたく
破砕機があります。

①計量棟

バックカー車のままゴミの量を
はかります。
工場へ持ちこまれたゴミのすべての量が
コンピューターですぐわかります。

③ゴミピット

大きさは10,600m²です。
小学校プールの約30倍
あります。

クレーンは、
かわいいゴミ、
しめったゴミを
よくまぜて、
もえやすくします。

⑭ボイラ

ゴミが燃える時の熱で、
蒸気を作ります。

⑩中央監視制御室

たくさんの機械を
コントロールする
ところで工場の
頭脳です。

⑮タービン発電機室

ボイラで作った蒸気を使って電気を
作ります。
できた電気は、清掃工場やとなりの
「ヨネツこうち」で使います。
さらにあまった電気は、電力会社に
送ります。

⑤焼却炉

工場の心臓部です。
1日200トンをもやす
機械が3基あります。

⑧ろ過式集じん器
空気をよこさないようガスの中
の小さな灰を取りのぞきます。

⑫灰溶融炉

灰を電気の方でとがして
安全なスラグにします。

⑬スラグピット

スラグは、道路を作る
ときの材料にします。